

PAS セルフケアセラピイ看護学会第4回大会開催告知

PAS セルフケアセラピイ看護学会第4回大会

大会長 松枝美智子
(星槎大学大学院教育学研究科 教授)

拝啓

新春の候 COVID-19 が猛威を奮う中、其々の持ち場で精一杯職務に励んでおられる看護職者をはじめとする、全ての方々に敬意と感謝を申し上げます。また、第3回大会に大変な中、ご参加いただいた皆様方、開催にあたりご支援をいただいた関係機関、企業、関係者の皆様方に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

現在、COVID-19 感染拡大の影響で、世界中で、様々なレベル、様々な種類の危機が進行しており、特に最前線で人々の健康と安全を守る立場にある医療機関や医療従事者の危機は深刻な状況です。しかし、このような状況だからこそ、危機に圧倒され委縮するのではなく、其々が持っている英知を結集し、この難局を乗り越えることが社会的に求められていると思います。本学会も微力ながら、その一端を担いたいと考えています。

危機に際して効果が証明されている最新セルフケアプログラム、PAS セルフケアセラピイ (PAS Self-Care Therapy, PAS-SCT) のより一層の発展と臨床への展開を目指し、2021年9月5日(日)に第4回大会を開催いたします。第4回大会のテーマは、「高度実践看護の未来を拓く：看護介入技法の発展に向けての課題」としました。危機時には特に高度実践看護師の様々な場でのリーダーシップと根拠に基づく実践が期待されています。本大会では、例年同様、講演や一般演題だけでなく、ケースカンファレンスや学会のトレーニング委員会等が主催する企画を通じて、理論知の共有だけでなく、経験知の共有を通して参加者の方々の研究・実践能力を向上することを目指します。今こそ、保健、医療、福祉、教育などの現場に最新セルフケアプログラム、PAS セルフケアセラピイを普及させ、COVID-19 で傷ついた人々の心を癒すにとどまらず、それらの方々がセルフケアを通して自分の生活を自律的に再構築できるように、力を合わせましょう。本大会が、人々の健康と幸福に寄与する看護職者の一層の協働の契機となることを祈念しています。

現在、第4回大会事務局、企画委員会を中心に、2021年9月5日(日)の開催に向けて準備を進めているところです。第4回大会のホームページが始動するのは1月中旬の予定ですが、それまでは随時、本学会のホームページで進捗を掲載しますので、ご高覧いただきますよう、お願いします。第4回大会当日、多くの皆様方とお目にかかるのを楽しみにしています。

最後になりましたが、皆様方の益々のご健康とご活躍を祈念しています。

敬具